

**一般財団法人 サンスター財団 金田博夫研究助成基金**  
**平成29年度 海外留学募集要項**

**1. 海外留学助成（補助）の趣旨**

糖尿病、歯周病をはじめとする糖尿病合併症の予防・治療を目指した基礎研究ならびに臨床への応用研究を支援する。歯科分野、医科分野、栄養学分野、生化学分野等の若手研究者を対象として、本財団が指定する海外の大学等研究機関に2年間留学する渡航費、ならびに滞在費を補助することにより、わが国の医療及び国民の保健の向上に資することを目的とする。

**2. 募集人員**

本年度の募集は、2名とします。

**3. 本年度の指定留学先**

米国マサチューセッツ州ボストン市ハーバード大学医学部附属ジョスリン糖尿病センターの研究室を予定しております。応募の際、下記の研究室一覧より希望する Principal Investigator(PI)を第3希望まで申請書書式2の所定のところにご記入下さい。

<b>Section</b>	<b>Principal Investigators (Potential Laboratory)</b>
Genetics & Epidemiology	Krolewski, Andrzej S., M.D., Ph.D.
	Doria, Alessandro, M.D., Ph.D.
	Niewczas, Monika, M.D., Ph.D.
Integrative Physiology & Metabolism	Kahn, C. Ronald, M.D.
	Goodyear, Laurie J., Ph.D.
	Tseng, Yu-Hua, Ph.D.
	Patti, Mary-Elizabeth, M.D.
Immunobiology	Gaglia, Jason, M.D., M.M.Sc.
	Kissler, Stephan, Ph.D.
	Lipes, Myra A., M.D.
	Serwold, Tom, Ph.D.
Islet Cell & Regenerative Biology	Weir, Gordon, M.D.
	Blackwell, Keith, M.D., Ph.D.
	Loeken, Mary R., Ph.D.
	Wagers, Amy J., Ph.D.
	Kulkarni, Rohit N., M.D., Ph.D.
	Bonner-Weir, Susan, Ph.D.
	Yi, Peng, PhD.
Pathophysiology & Molecular Pharmacology	Shoelson, Steven E., M.D., Ph.D.

	Kostic, Aleksandar*, Ph.D. (joint section – Immunobiology)
	Lee, Jongsoo, Ph.D.
Vascular Cell Biology	King, George L., M.D.
	Aiello, L. P., M.D., Ph. D.
	Sun, Jennifer K., M.D.
	Keenan, Hillary, Ph.D.
	Rask-Madsen, Christian, M.D., Ph.D.
Clinical, Behavioral & Outcomes Research	Goldfine, Allison, M.D.
	Laffel, Lori, M.D., M.P.H.
	Lessard, Sarah, Ph.D.
	Musen, Gail, Ph.D.

2016年11月21日現在

ハーバード大学ジョスリン糖尿病センターは、本財団の研究助成活動の協力機関につき、指定留学先からの応諾書は必要ありません。なお、同センターでの研究内容は、本助成基金受給決定後同センターと受給者間での相談の上決定されます。

#### 4. 応募資格

下記の諸条件をいずれも満たす日本に国籍を有する者、又は日本への永住が許可されている者。

- (1) 博士の学位を有するか、または平成29年3月31日までに取得済みの研究者。
- (2) 昭和53年(1978年)4月1日以降に出生の者(満39歳以下、2017年4月1日現在)。
- (3) 原則として平成30年4月1日～平成30年9月30日の間に出発し、留学を開始できる者。
- (4) 留学先で研究内容について討議が出来る程度の英語力を有する者。
- (5) 本助成の趣旨を達成するための十分な知識と業績を有する者。
- (6) 他の同趣旨の奨学資金等を受給していない者。
- (7) 5. の推薦者要件を満たしている者。
- (8) 過去の応募者の再応募も可とする(ただし、過去に本研究助成基金を受けた者は除く)。

#### 5. 推薦者

推薦件数は大学・研究機関内選考等により複数の推薦を可とする。

- (1) 大学 大学院(学部)：研究科長(または学部長)  
研究所：研究所長
- (2) 大学以外の研究機関・研究機関の代表責任者
- (3) 本財団の理事

## 6. 助成方法

留学期間を最長2年間とし、渡航費及び滞在費（保険費用を含む）を支給する。  
学費、研究費は不要です。\*助成額については下記表を参照。

< 1件当たりの助成金額の上限 >

	渡航費	滞在費(保険費用を含む)	小計
留学着任時	100万円	25,000ドル	100万円+25,000ドル
留学6ヶ月後	—	25,000ドル	25,000ドル
留学12ヶ月後	—	25,000ドル	25,000ドル
留学18ヶ月後	10,000ドル	25,000ドル	35,000ドル
助成金額 合計	100万円+10,000ドル	100,000ドル	100万円+110,000ドル

## 7. 応募方法及び応募期間

所定用紙に必要な事項を記入し応募して下さい。メール送信分と書留郵便の両方が到着した段階で応募は完了します。

\*所定用紙は本財団のホームページからダウンロードして使用してください。なお、所定用紙の送付を希望する場合は、送付先住所、氏名、電話番号を記入の上、はがき、Fax 又は E-mail にて本財団事務局宛ご請求ください。

### (1) 提出必要書類（所定用紙）

- ①推薦者推薦状（書式1）
- ②申請書（書式2）
- ③申請者調書（書式3）

現在申請中及び本助成基金と併せて申請予定のその他の研究助成基金についてはすべて記載してください。

- ④学会誌等に掲載された主要な論文3編（共著含む）

### (2) 応募期間

平成29年4月1日—平成29年6月15日（当日消印有効）

### (3) 注意事項

押印の前にEメールにてあらかじめ事務局までお送りください。確認後メールを差上げます。内容を確認のうえ、押印後にご郵送ください。

## 8. 選考方法

選考作業は選考委員会が書類選考及び面接選考により行います。

### (1) 書類選考（7月—8月頃予定）

選考委員会にて書類選考を行い、その結果については応募者に通知します。

### (2) 面接選考（8月—9月頃予定）

書類選考の合格者には選考委員会委員による面接選考を受けていただきます。

### (3) 採否の決定

上記(1)(2)の選考委員会の選考結果の答申を受けて、本財団理事会（11月頃予定）に諮り、支給対象者を決定します。なお、期間にかかわらず、他の研究助成基金を受給される場合は速やかに事務局までお知らせください。

## 9. 採否の通知

平成29年12月下旬までに応募者と推薦者宛に文書で通知するとともに、本財団ホームページにて公開します。

### 10. 留学助成金受給者の義務

- (1) 受給者は、渡航に先立ち本財団理事長と面談していただきます。  
\*面談に要する旅費等は本財団が支給いたします。
- (2) 留学期間中は研究指導者の下で、研究に専念していただきます。
- (3) 受給者は、本財団の指定する日までに所定の様式に基づき助成金の収支に関する報告書を作成し、本財団理事長に提出していただきます。
- (4) 受給者は、留学開始から1年後に研究経過報告書を、留学先の研究指導者を經由して、書面をもって本財団理事長に報告していただきます。
- (5) 受給者は、留学終了後すみやかに研究成果報告書を、書面をもって、本財団理事長に報告するとともに、本財団理事長と面談していただきます。  
\*面談に要する旅費等は本財団が支給いたします。
- (6) 受給者が研究成果を発表する場合は、本財団から助成金の交付を受けて行ったものであることを明記し、その写しを添付して本財団理事長に報告してください。
- (7) 本財団は、同条1項の研究経過報告書及び2項の研究成果報告書の全部又は一部につき、刊行物その他適宜の方法をもって発表することができる。
- (8) 受給者が留学に関し重要な変更をしようとするとき、又は留学を中止しようとするときは、その旨を本財団理事長に報告し、その承認を得てください。

### 11. 留意事項

次のいずれかに該当するときは、助成金の全部または一部の支給を停止または返還を要請いたします。

- (1) 助成金の交付による研究助成を中止したい旨の申し出のあった場合。
- (2) 留学先で在籍する機関から除籍された場合。
- (3) 病気その他の事由により所定期間において目標の達成が困難と本財団が判断した場合。
- (4) 申請書類に虚偽の記載があった場合。
- (5) 本規定に違反した場合。
- (6) その他受給者としてふさわしくない行為があった場合。
- (7) 応募資格を失った場合。

### 12. その他

受給者は申請書記載の研究内容等が本財団ホームページ、刊行物その他適宜の方法をもって掲載されるほか、氏名、所属機関、研究課題名等が公表されます。

応募者の個人情報本財団の助成事業を遂行する範囲のみで利用します。また、提出された申請書は採択・不採択にかかわらず返却いたしません。

### 13. 応募書類提出先及び問い合わせ先

一般財団法人 サンスター財団 事務局  
〒569-1134 大阪府高槻市朝日町3-1

Tel : 072-682-7298

Fax : 072-681-0359

E-mail : [sunstar-zaidan-josei@sunstar.com](mailto:sunstar-zaidan-josei@sunstar.com)

URL : <http://www.sunstar-foundation.org/aid/project/>

#### 改定履歴

- 1) 平成 25 年 (2013 年) 1 月改定
- 2) 平成 26 年 (2014 年) 3 月改定
- 3) 平成 27 年 (2015 年) 3 月改定

## 応募手順書

- (1) 提出必要書類（所定用紙）は下記の本ページ末尾のPDF又はワードファイルをダウンロードの上ご記入ください。
- (2) 提出必要書類（所定用紙）に入力の際は、MS明朝、10ポイントを使用、太枠内に収まるようにしてください。
- (3) 推薦者推薦状の推薦者氏名は推薦者の承諾を得て、ご記入ください。
- (4) 所定事項を入力し提出必要書類（所定用紙）が完成したらファイル名冒頭に応募者氏名（半角カタカナ）を追加し〔Word 文書〕形式で保存してください。
- (5) E-mail で、保存した提出必要書類ファイルを [sunstar-zaidan-josei@sunstar.com](mailto:sunstar-zaidan-josei@sunstar.com) 宛に送信してください。  
※メール送信の際の“件名”は、「留学助成基金申請書」としてください。
- (6) メール送信されました提出必要書類、及び学会誌等に掲載された主要な論文3編を『書留郵便』で本財団宛に送付して下さい。  
※印刷時に、文字が枠内におさまっているか全てが印字されているか必ず確認してください。  
※推薦者推薦状には必ず、推薦者の印をいただいでください。  
※送付先住所  
〒569-1134  
大阪府高槻市朝日町3-1  
一般財団法人 サンスター財団 事務局

応募完了

※当財団に郵送分が到着した段階で受付完了と致します。